

**【お車でいらっしゃる方】**  
現在国道473号線が福用 - 地蔵峠の間が全面通行止めとなっています。神尾駅に車で行かれる際は、島田川根線(大井川左岸道)と、左岸と右岸を結ぶ水路橋をご利用ください。時間帯にお気をつけください。

**【電車でいらっしゃる方】**  
大井川鐵道は、現在家山駅 ⇄ 千頭駅は列車による運転を見合わせ、バスによる代行輸送を実施しております。また、抜里駅には代行バスの乗り入れがありません。会期中の土日にJR島田駅発着の公式バスが運行します。

時間等詳しくはサイトでご確認ください。  
家山駅からのレンタサイクルもおススメ!  
(要予約)

**みどころ**

JR島田駅周辺(まちなかエリア)が追加!  
島田駅周辺に3作品がお見え。週末は無人駅エリアをつなぐバス運行も。アート旅のはじまりはここから!

アートを見ながらハイキングを楽しもう  
抜里駅エリアの通称ばいんぽいん山に、「アート回廊ルート」を整備。アート鑑賞しながら春のハイキングを楽しもう。山頂には絶景を楽しむ作品やベンチ機能のある作品が。スクリーハウス(インフォメーションセンター)から30分程度で山頂まで上がれます。

公式プログラム & アートプラット／大井川  
也要チェック!  
イベントやワークショップが会期中には多数開催されます。作品鑑賞だけじゃもったいない!よりディープに芸術祭を楽しもう!

**アート作品の詳しい設置場所は**こちらをチェック!  
**問い合わせ**

芸術祭事務局 NPO法人クロスマediaしまだ  
静岡県・島田市日之出町4-1-1F「C-BASE」内 TEL.0547-39-3666  
✉ info.unmanned@gmail.com <https://www.cms.or.jp/>

公式サイト



## ここで会おう たしかに光のさす場所で

私たちはこの芸術祭において、二つの無人を考えました。「地方の無人化」と「都市の無人化」です。地方における過疎化、都市における情報化・効率化、という相反する局面において同時に無人化が進む現代において、無人駅というフィールドが日本そのものに見えてきます。人が減っていく…、その象徴的な場所が、鉄道駅の「無人駅」だと考えます。

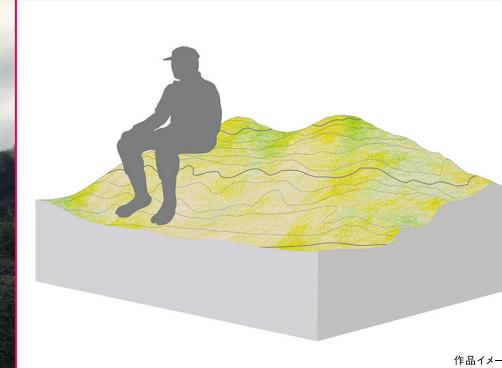
宮沢賢治は「農民芸術概論綱要」の中でこう述べています。「曾つて われらの師父たちは乏しいながら可成(かなり)楽しく生きていた。そこには芸術も宗教もあった」と。この芸術祭の中で、無人と呼ばれる場所に住む人々はかつての「われらの師父たち」の息吹を吹き返しつつあるように感じます。隣近所で分け合い、芸術の祭を楽しみ 制作の後に共にお酒を飲み交わす姿は、現代社会とベクトルを別にした楽しさと豊かさとともにあります。

人々は生活と芸術を軽やかに行き来し、この場は生活と芸術が地続きにつながっています。  
そこには、生活と芸術の、作家と地域の相互交換の新しい可能性が残されています。

無人と呼ばれる地域で開催してきた本展。作家と作品がもたらした様々な化学反応は地域の日々に降り積もり、それは会期を超えた地域の姿を浮かび上がらせています。  
作品の先で地域に踏み入れば、大井川と共に今を確かに生きる懐かしくてちょっと不思議で温かな人々と、美しい風景があります。ぜひ作品と共に新たな出会いと発見の旅にいらしてください。

無人駅がひらくと地域がひらく

UNMANNED無人駅の芸術祭／大井川2023  
総合プロデューサー&ディレクター  
NPO法人クロスメディアしまだ 大石歩真・兒玉絵美



## 木村健世

### 05 無人駅文庫

無人駅のある集落に住む人々に駅にまつわる記憶を聞き取り、「無人駅文庫」として2018年より毎年発表してきた。これまで行ってきた福用、駿河山、抜里、塙郷、下泉の5つの無人駅にふりもった物語を聞き、特別アーカイブボックスとして発行・販売する。これまで取材してきたたくさんの人々の物語の中には、きっとあなたに似た物語があるはず。

エリア：抜里駅  
設置場所：スクリーハウスにて販売

Takeyo Kimura

2001年アートユニット「フタポン」を結成、以降「まちにさまざまなプログラムを挿入し、場を様々な角度から見つめながらまちづくり歩手前の行為としてのアート」を多数手がける。近年は人の暮らしや街づくりを聞き取りによって集め、場を文庫として扱える作品を開拓。



### 06 本人

寺山（通称ばいんぱいん山）を約180分の1スケールで形成し、見て・触って・座れる作品。設置位置は作品上の座面位置とほぼ一致する。風景を眺め、山のかたちに触れ、自分の「現在地」を確認する時間が、日々の小さな混乱をわずかに静め、それぞれの「今」をクリアにしてくれる。かもしれない。もっと本人になれる。かもしれない。わたしはここにいる。

エリア：抜里駅  
設置場所：寺山（ばいんぱいん山）

Risa Sato

美術作家。東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻修了。抽象的でありながらも親しみを感じさせる大型のソフト・スカルプチャを、屋内外を問わず公共のスペースに出現させ、作品を通じたコミュニケーションの可能性を考察する。ワークショップを通じた共同制作なども数多い。



### 07 地蔵まえ3/サトゴンガン

「パブリックアートもお地蔵さんのように地域になじむのは可能か」というテーマで、ご家庭でオブジェ作品を預かってもらうプロジェクト。抜里駅で皆さんをお迎えします。果たしてパブリックとプライベートの境界線はどこに？

エリア：抜里駅  
設置場所：駅舎内

Yumi Sato

美術作家。東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻修了。抽象的でありながらも親しみを感じさせる大型のソフト・スカルプチャを、屋内外を問わず公共のスペースに出現させ、作品を通じたコミュニケーションの可能性を考察する。ワークショップを通じた共同制作なども数多い。



## さとうりさ

### 08 地蔵まえ4/縫い合わせ

これまでの「無人駅の芸術祭」のなかで制作したオブジェ作品が、地元の方々の協力を得てバルーン作品となって現れる。オンライン対話と配送を駆使した協働制作は、私たちにどれくらいの達成感を与えてくれるのだろうか。またそれはどんなふうに見る人へ伝わるのだろう。※会期中の土・日、天気の良い日に出現。

エリア：抜里駅  
設置場所：駅近くの茶畑内

Yumi Sato

美術作家。東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻修了。抽象的でありながらも親しみを感じさせる大型のソフト・スカルプチャを、屋内外を問わず公共のスペースに出現させ、作品を通じたコミュニケーションの可能性を考察する。ワークショップを通じた共同制作なども数多い。



### 09 くぐりこぶち

現在では禁止となっている野鳥を獲るための罠「こぶち」を、生きものたちのエネルギーが交差していた場所として捉え、やぶのなかにインスタレーションを制作。「くぐりこぶち」を通り抜けたとき、ほんの少し世界が変わって見えるかもしれません。

エリア：抜里駅  
設置場所：しまの竹やぶ（島田市川根町抜里1284-1）

Yumi Sato

美術作家。東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻修了。抽象的でありながらも親しみを感じさせる大型のソフト・スカルプチャを、屋内外を問わず公共のスペースに出現させ、作品を通じたコミュニケーションの可能性を考察する。ワークショップを通じた共同制作なども数多い。



### 10 メダムK

横浜市の「黄金町バザール 2011」のために制作、かつて違法飲食店が立ち並んだ高架下に展示。タイトルはそこで働いていた女性たちを意味し人の形をしているが、女性を示す記号的因素はない。娼婦という職業に対する一辯のイメージから自由になれたらいいという考え方が制作のきっかけとなっている。金沢21世紀美術館での展示を経て島田駅前に姿を現す。

エリア：JR島田駅  
設置場所：島田駅前通り（旧岡むらのぼる 島田市日之出町2-4）

Medam K

横浜市の「黄金町バザール 2011」のために制作、かつて違法飲食店が立ち並んだ高架下に展示。タイトルはそこで働いていた女性たちを意味し人の形をしているが、女性を示す記号的因素はない。娼婦という職業に対する一辯のイメージから自由になれたらいいという考え方が制作のきっかけとなっている。金沢21世紀美術館での展示を経て島田駅前に姿を現す。





関口恒男

## 11 島田レインボーハット

ハット(HUT)とは質素な小屋を意味し、プリズムで太陽光を反射し内部に虹(スペクトル)を投影。原始人が焚き火に集まり踊っていたような場所を、焚き火の代わりに虹を使い、踊れる空間を作る。レインボーハットは、ダンサーが観客に見せるために踊る場所ではなく、それそれが自分自身を理解するために踊る場所である。また同時に踊らなくてもいい場所である。

エリア JR島田駅  
設置場所 JR島田駅北口広場 ※2/23より現地にて制作開始。

Tsuneo Sekiguchi

人は一般的に論理的な考え方を基にして生きているが、その根底には何もない感じ全が分からないといい思いに苛まれてきた。世界を放浪した末にインのコアに辿り着いた。コアのレイヤで踊ることで解決の糸口を見つけて、私は私の観察しているこの世界そのものだと理解した。だから踊る場所を作っている。



TAKAGI KAORU

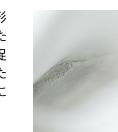
## 12 自身の器の裏側

例えば「器」に表と裏があるのだろうか。空き家だった元鉢木家という器の裏側のような領域と作家の「内なる器」が触れ合うことで、見る人は自身の内側についても直視せざるを得ないのではないか。空き家に残る生活の面影、その空き家をひらいでくれた持ち主の気持ちの変化、そういう器の裏側のようものが作家を通して変容していく過程を表現する。

エリア 拔里駅  
設置場所 元鉢木家(島田市川根町拔里1092)

Takagi Kaoru

粘土による器のか、水引を使った立体造形をつくる。器とは有形無形のものを感じ取ることで、ものの変化や潜在的な物語を捉えることができる道具になると考へている。したがって食器にとどまらず、さまざまなもの(ときに)は家屋や人の内面のなかに器を見出す。



ぬくりアート回廊×女子美術大学

## 13 「風景を聴く」ための4つの作品シリーズ

ぬくりアート回廊プロジェクトとして、女子美術大学ヒーリング表現領域、アートプロデュース表現領域の学生10名が、ハイキングコース各所に作品を設置。現地調査や地域との交流を経て「風景を聴く」ための作品を4班に分かれて提案・制作した。

エリア 拔里駅  
設置場所 寺山(ぽいんぱいん山)ルート各所

nukuri



ヒデミニシダ

## 14 境界のあそび場Ⅱ／ちやばらのカーテン

茶畠の一角にひらひらと漂う大きなカーテン。下には円形のベンチが設えられ、訪れる人々の休息の場となる。茶畠の空に漂う柔らかな布地の向こうには世界の輪郭が浮かび上がり、はためく裾から見え隠れするその端々に、世界の細部がきらめく。

エリア 拔里駅  
設置場所 拔里駅前茶畠

Hidemi Nishida

建築的な手法をベースに、風景との対話を生む環境インストレーションを手がける。周囲の環境や、意識しきれ見えない事象に眼差しを向け、世界の広がりや美しいディテールに触れる作品を制作。廃線となった線路をデジタルロトーラージュアーカイブなど様々な手法を用いて活動。



## 15 境界のあそび場Ⅳ／音の要塞

大井川流域では、古くから対岸との物流、人の行き来、情報交換のために様々な工夫がされてきた。この要塞は「交信」の努力をしてきた人々へのオマージュ。自動車での行き来が容易になり、大量の情報を瞬間にうつし合えるようになったいま、我々の感官はこの要塞からどんなメッセージを発信し、目の前の風景からどんな返答を受け取るのだろう。

エリア 拔里駅  
設置場所 寺山(ぽいんぱいん山)山頂



ふじたともこ

## 16 夏虫色にたゆたう

まちなかでの屋内作品と、里山での屋外作品が呼応することで、化学反応と光の波長を人が制御するようになつた世の中で、自然の中の小さな生命力を表現。2022年秋に静岡県を襲った台風15号により絶滅の危機に瀕した抜里地区上手川での虫の森づくり。前向きに復旧した地域の人達と、厳しい環境の中たくましく生きる虫をオマージュした光の演出作品。

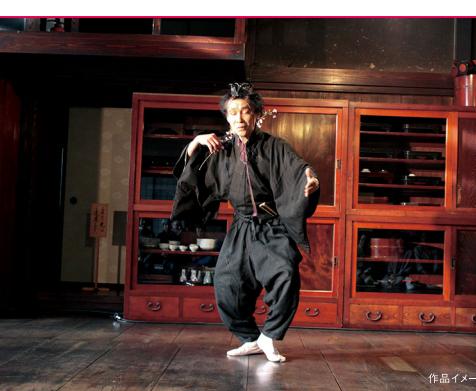
エリア JR島田駅／抜里駅  
設置場所 Cビル1F(島田市日之出町6-1)  
抜里八幡神社



丸山純子

制作場所はかつて茶工場として使われていた場所。茶工場に残されたもの、現地で集められたレジ袋でつくられた花、廃油石鹼を使ったイメージなどを組み合わせ直し、旧茶工場に新たな風景を作る。

エリア 塩郷駅  
設置場所 三津間集落・石間家(川根本町久野脇954)



森繁哉

## 18 「一ヵ所の芸術 ひとりひとりの芸術」春彼岸の里遊び(遊行の地図を片手に、)

舞踊作家であり民俗学者でもある森繁哉が2018年よりスタートした本芸術祭における芸術家と地域の人々との関わり方、受け取り方こそが芸術と捉え、「かけあい」の疑似体として芸術祭が機能している形、地域の風土、記憶、人の営みとともに表現。3月11、12日の二日間にわたり里集落の各所で、「門付け興行」「直会の言葉宴」「大地懐悔」「裏山の宴」を行なう。

エリア 拔里駅  
設置場所 拔里集落のさまざまな場所

Shigeya Mori

1947年山形県出身。民俗学者。舞踊作家。「巫座」代表。東北芸術工科大学教授。田園学舎専任後、作業活動に入る。日本古来の身体技術を現代芸術に昇華した数多くの舞台作品、現代日本の最高の舞踏スタイルを確立したとして、フランス、ドイツなどに招請される。インターナショナル賞など、受賞歴多数。



歪んだ椅子

## 19 Our Lovely Red Stones, Our Lovely Small Worlds

大井川で採取される「赤い石」と伝承をもとに、架空の赤い石を信仰する人たちを設定し、何かを信じることで生まれるストリーダーを作られたものを、ラジオやポスターなどで構成したインスタレーションとして駅舎とその周辺に展示。それぞれの信仰内容は重要なほどなく信仰行為の機能と、その機能に活かされる人たちが点在する一つの様相を描くことを試みる。

エリア 青部駅  
設置場所 青部駅舎及び逢おう丘(集落内)

Yuganda Isu

美術作家 吉浦 嘉玲、李 豪哲によるアートユニット。何かをすらすことできで生まれる段差のよろのを意識して作品を制作。日々意思決定を迫られるような閉塞感ある社会に、余白を生み出すような態度を共有したいと考えている。



力五山 加藤力・渡辺五大・山崎真一

## 20 表参道—願いをつなぐ—

川越街道における「渡る願い」の展示(駿河側)とともに日切駅から日限地蔵尊を結ぶ「表参道」の展示(遠州側)を行う。作家は駿河と遠州を往復しながら日限地蔵尊が地域の人々に信仰される姿に感銘を受ける。大井川橋、蓬莱橋の美しさと歴史的な重み、人々をつなぐ姿を感じる。駿河と遠州の間の「願い」を渡す姿、橋への気概、人足たちの熱気や情緒を改めて表現。川はへだたりをつくるものだが、逆に結びつきを強くするものなのかもしれない。

エリア 日切駅  
設置場所 日切駅及び日限地蔵尊境内



## 21 渡る願い

エリア 川越街道  
設置場所 川越街道 川会所

RikiGoSan

力五山(リキゴサン)は加藤力・渡辺五大・山崎真一の美術作家によるアートプロジェクトユニット。代表は加藤力。3人の名前から一字ずつとり命名。各々の作品性を維持しながらも三位一体となり、アートを媒体として地域社会の活性化を目指す「ゆるやかな共同体・協働体」である。(加藤 力) 1965 東京に生まれる。1991 東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修士課程修了。芸術造形研究所勤務 蟹床美術士。(渡辺 五大) 1967 神奈川県生まれ。1990 東京藝術大学美術学部彫刻科卒業。1992 東京藝術大学美術研究科彫刻専攻修士課程修了。東京藝術大学美術学部美術教育研究室准教授。(山崎 真一) 1964 神奈川県鎌倉市生まれ。1983 東京藝術大学美術学部繪画科油画専攻卒業。1991 東京藝術大学美術研究科修士課程壁画専攻修了。群馬県立女子大美学美術史学科教授。

“ハレ”から“ケ”へ。  
会期を超えて染み出すアート

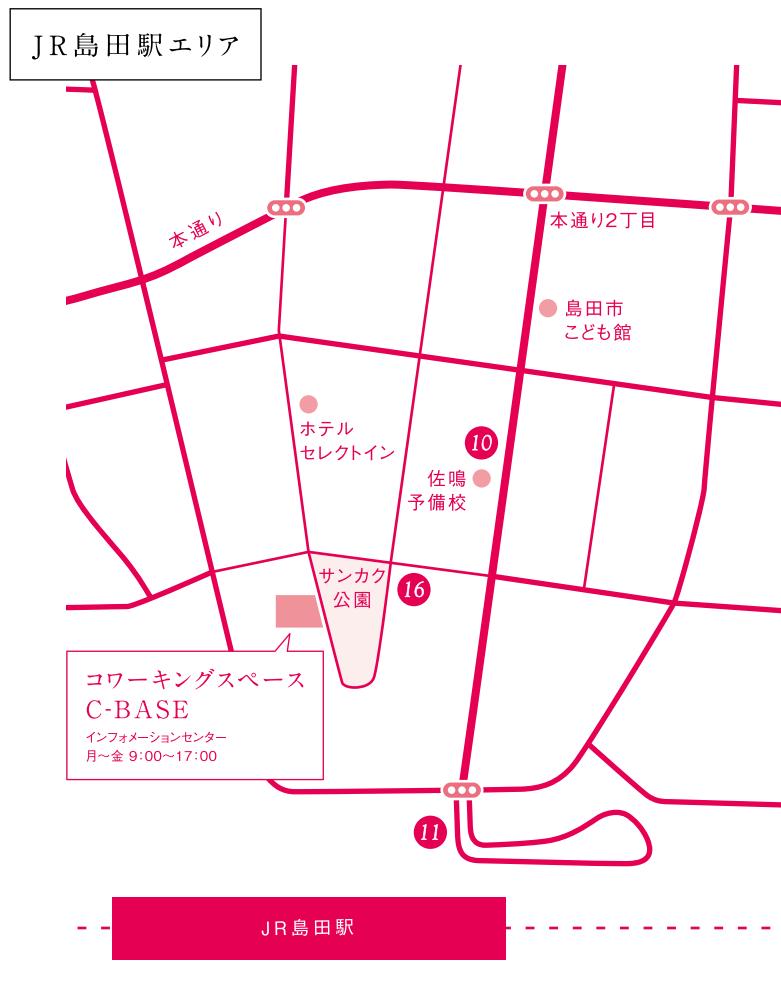
作家と集落との不思議な絆は年々濃くなり、年間を通じた関わりが広がっています。

以前は「今年はアートは来るだか?」と言っていた地域の人々は、自身の生活のすぐ隣に作家や作品の存在があることが当たり前になりました。

ぬくりアート回廊プロジェクトは、ぽいんぱいん山と呼ばれる地域の農家の方しか行くことのない山に作品を設置し、ハイキングルートとしたプロジェクト。

TAKAGI KAORUによる「日々の景色は必ず自分で見えることができる—ぬくりの茶畠に色を咲かせる—」は耕作放棄となっていた茶畠をキャンバスに子どもたちが珪藻土塗料で花を描きました。作家が滞在している古民家はゲストハウスに生まれ変わりながらも、地域と作家の交流(飲み会)のための空間はそのままに、地域内外をつなぐハブ拠点となりました。

芸術祭という一定期間を超えて、作品とともに関係性が日常に染み出しています。それは、「ともに楽しく創作行為を行う」という原始的なエネルギーが共鳴し合うからこそ。ぜひご一緒にしましょう。



週末は専用車で里山フィールドへ  
街なか発着でテーマ毎に巡ります

週末のイベント等に合わせ島田駅周辺の作品前を起点に人数限定で4つのテーマで運行。交通機関ではなかなか行きづらい作品も巡ります。現地でお弁当代&ガイド代をお支払い頂きます。



※発着は島田駅前通り(島田市日之出町2-4)さとうりさ作品前※JR島田駅周辺作品(関口恒男、さとうりさ、ふじたともこ)は出発前にご鑑賞ください

①2/25(土)、26(日)〈花いけ合戦 & 秘境駅コース〉

11:00島田駅前通り(さとうりさ作品)発…12:00三津間集落センター(丸山純子作品)…12:30スクリハイハウス(インフォメーションセンター)お弁当&抜里作品ガイド・[上野雄次花いけ合戦参加&見学 or 抜里エリア散策]…15:00抜里出発…16:00神尾駅(上野雄次作品)…17:00島田駅前通り※弁当&ガイド代 2,000円(定員9名)

②3/4(土)、5(日)〈ぱいんぱいん山アートハイコース〉

11:00島田駅前通り(さとうりさ作品)発…11:45スクリハイハウス(インフォメーションセンター)お弁当…【ガイド付アートハイキング参加 or 抜里エリア散策】…15:00抜里出発…16:00島田駅前通り ※弁当&ガイド代 2,000円(定員9名)

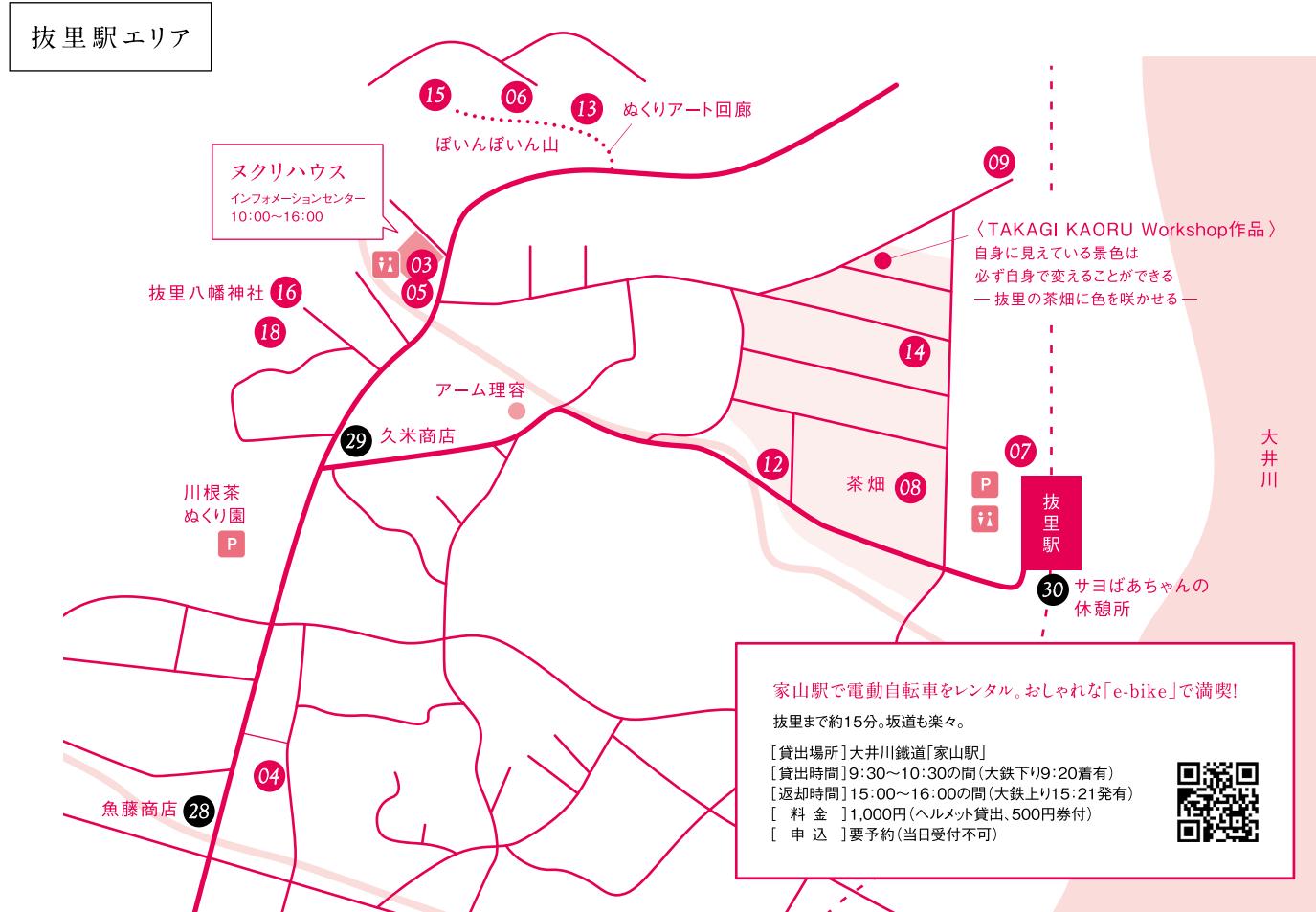
③3/11(土)、12(日)〈森繁哉とめぐるディープな抜里コース〉

11:00島田駅前通り(さとうりさ作品)発…12:00三津間集落センター(丸山純子作品)…12:30スクリハイハウス(インフォメーションセンター)お弁当&抜里作品ガイド・[森繁哉・一ヵ所の芸術ひとりひとりの芸術]…17:00抜里出発…18:00島田駅前通り ※弁当&ガイド代 2,000円(定員9名)

④3/18(土)、19(日)〈大井川流域アート×食コース〉

11:00島田駅前通り(さとうりさ作品)発…12:15スクリハイハウス(インフォメーションセンター)お弁当&抜里作品ガイド…14:00抜里出発…14:45おおいなび着(観光案内所兼物産販売所)15:30発…16:00島田駅前通り \*参加費 6,000円(旬の会特別弁当(大井川の恵み)/定員20名) \*夜の部として島田市の人気店「磯藤」にて大井川流域の食を堪能する旬の会を開催(参加費 8,800円(ワンドリンク付き))

[旅行企画・実施] 静岡県知事登録旅行業 第3-684号・(一社)全国旅行業協会正会員・島田バス株式会社・総合旅行業務管理者後藤岳久(島田市幸町14-1, 電話0547-36-8111, 営業時間9:00~17:30(土日祝休業)



## 大井川流域 おすすめ / Spa & Stay & Eat !!

せっかく大井川流域まで足を運んだなら、  
温泉や美味しいものを忘れちゃいけません。  
アート巡りの合間に、ほっこりくつろいでお腹を満たしてください。  
旅の思い出にお土産もどうぞ ❤



### 22 川根温泉 ふれあいの泉

源泉かけ流し&オリジナルの食事やお土産也要チェック。

男女合わせて11ヶ所の露天風呂が、すべて源泉かけ流しで、思う存分、川根温泉を堪能できます。食事処でぜひ味わってほしいのは、「日本一の濃さを目指した、川根抹茶そば」。余韻として残るお茶らしい風味がヤミツキになりそうです。

島田市川根町笛間渡220 Tel/0547-53-4330 営/9:00~19:00(最終受付 18:00)  
料/大人 520円、小学生 310円、乳幼児 無料 ※税込、大人は入湯税150円込  
休/第1・3火曜日(祝日の場合は翌平日) 駐/有 <http://kawaneonsen.jp/>



### 23 田代の郷温泉 伊太和里の湯

いたわりのゆ

豊かな自然を眺めながらリラックス。

内風呂には美肌効果があるとされる「田代の郷温泉」の源泉、露天にはシルク風呂や人工炭酸泉がある日帰り温泉施設。よりくつろぎたいという人は、貸切風呂(予約制)でもご用意しています。(入館料などの詳細はHPをご確認ください)

島田市伊太1-22 Tel/0547-33-1148 営/9:00~21:00、土日祝 8:00~21:00(最終受付 20:30)  
休/月曜日(祝日の場合は翌平日) 12/31、1/1 駐/222台 <http://www.itawarinoyu.jp/>



### 24 寸又峡町営露天風呂 美女づくりの湯

美しくなれる温泉で癒やしのひととき。

肌がつるつる、しっとりとするため「美女づくりの湯」。で親しまれている寸又峡温泉の湯が気軽に楽しめる町営露天風呂。浴場は男湯・女湯ともに、シャワーと岩風呂だけのシンプルな造りになっています。「入浴できます」の看板が出ていたら営業中です。

桟原郡川根本町千頭366 Tel/0547-59-3985  
営/9:30~18:00 休/水・木曜日(冬季・開散期は営業時間の短縮有) 駐/有



### スクリハウス



抜里に浸れる滞在拠点。

UNMANNED無人駅の芸術祭「大井川から生まれたゲストハウス」。集落の方々、アーティスト、宿泊利用の方々など、多様な人が出会い、交流するアートと集落のハブを目指します。個室やドミトリーなどタイプの異なる部屋のほか、アトリエスペースではイベント開催も可能。四季折々の抜里の魅力を味わいにぜひお泊りにいらしてください。



島田市川根町抜里930 Tel/0547-39-3666(平日 9:00~17:00)

### 25 白沢温泉 もりのいずみ

奥泉のリゾートの中にある温泉。

日帰り入浴もできる奥大井のリゾート施設。8種類の湯船のほか、大井川が脇を流れる露天風呂では昼は雄大な山河を、夜は満天の星空を眺めながらゆっくり温泉に浸れます。入浴後、マッサージ機やフックコーナーも無料で利用できるのでゆったりとした時間が過ごせますよ。敷地内にはログハウスのコテージやバーベキューhausen、テニスコートも完備。宿泊もできます。

桟原郡川根本町奥泉840-1 Tel/0547-59-3800 営/10:00~19:00(土・日・祝 ~20:00)  
料/もりのいずみ:1日券 大人 1,000円(込)、小人 400円※繁忙期料金有  
休/水曜日※営業時間、休業日を変更する場合がございます(要問合せ)  
<https://www.tokinosumika.com/morinonuki/>



## 26 寿園 CAFE

川根茶を使った食事やスイーツが目白押し。

地元のお茶屋が運営するカフェ。技術やアイデアが光るオリジナルメニューが揃っています。濃厚なクリームソースに川根抹茶を混ぜ合わせた「茶ルボナーラ」はやみつきになる美味しさほかに川根茶を使ったスイーツも充実。社長自ら厳選した豆を、手製の七輪焙煎機で丁寧に焙煎するこだわりのコーヒーと一緒にいかが。

島田市川根町家山4153-7 Tel./0547-53-3788 営/9:30~17:00(L.O.16:30) 休/木曜日 駐/15台

## 27 蓬萊橋

晴れた日には富士山も眺められる  
ギネス認定「世界一長い木の橋」。

全長897.4mで、「世界一長い木造歩道橋」としてギネスに認定されている蓬萊橋。明治12年勝海舟の命を受け、島田と牧之原をつなぐ農道として架けられたのが始まりです。今も昔風情を感じるたたずまい、季節や時間帯により異なる雰囲気を放っている魅力ある木造歩道橋。「長い木の橋」から「長生きの橋」と言われ縁起の良いスポットとしても人気があります。

島田市南2丁目地先 Tel./橋の状況や料金 090-7866-1056(蓬萊橋 番小屋)  
通/終日(荒天や工事で渡れない時があります) 休/無し 駐/約80台



## 32 マルイエ醤油 川根本家

お土産に喜ばれる手造り醤油。

明治43年創業。100年以上手造りする醤油は、生きた麹菌の力で1年半~2年ほど発酵・熟成。お土産には風情ある美濃焼の徳利入りをいかが? 4合サイズもあり。

島田市川根町家山796 Tel./0547-53-2212 営/10:00~18:00  
休/水曜日 駐/3台 <https://www.marui-e-shoyu.com>

## 33 加藤菓子舗

クセになる生クリーム大福をぜひ!

こしあんと生クリームの絶妙なハーモニーが人気の大福。国産小豆と上質な生クリームにこだわり、誕生から30年以上経った今も材料を変えず当時の味を守り続けています。

島田市川根町身成3530-5 Tel./0547-53-2176  
営/8:00~17:00 休/月・第1火曜日(祝日の場合は翌日) 駐/5台

川根大福(白・茶)  
4個入り 840円~



よもぎん

3個 450円

## 34 四季の里

よもぎ香る素朴な美味しさ。

地元のお母さんたちが作る、よもぎの蒸しばん。4月末から2週間採れるよもぎだけを使うことで、鮮やかな緑色に仕上がるそうです。あんこは小豆から手作り。宅配も可能。

榛原郡川根本町下長尾453-3 Tel./0547-56-0542  
営/7:30~16:00 休/年中無休



## 28 魚藤商店

地元の美味しいお惣菜がズラリ!

手作りの惣菜と新鮮な刺身が美味しいお店。中でも抜きの郷土料理、落花生の煮物『らっか煮』はぜひ食べてもらいたいメニュー。地域の集まりに欠かせないお弁当やオードブルはバラエティーに富みボリューム満点(要事前予約)。懐かしい雰囲の中、人との触れ合いと買い物を楽しんで。

島田市川根町抜里188-2 Tel./0547-53-2169 営/9:00~18:00 休/日曜日 駐/6台

## 29 久米商店

思わず笑顔になる!おでんではっこりタイムを。

お母さんが一人で切り盛りして日用雑貨や食品を扱い、夏はかき氷、冬はおでんが人気のお店です。朝早くから練炭のとろ火で炊いているおでんは、厚削りの鰹節や煮干しなどの旨みたっぷりの出汁が効いていて箸が止まらない美味しさ。山道ツーリングのライダーたちにも人気だそう。抜里になくてはならないお店です。

島田市川根町抜里495 Tel./0547-53-2129 営/7:00~19:00 休/日曜日



## 31 塩郷の吊橋

足下をSLが通過する珍しい吊橋。

大井川に架かる一番長い吊橋。橋の下を道路や大井川鐵道が通っていて電車やSL、車が自分の足の下を通過していくのは珍しい光景で、ちょっと不思議な感覚に。写真愛好家や鉄道ファンが集まる人気のフォトスポットです。

榛原郡川根本町下泉1939  
Tel./0547-59-2746(川根本町まちづくり観光協会) 駐/有



## 30 サヨばあちゃんの休憩所

絶対クセになる抜里駅の温かくて美味しい出会い。

大井川鐵道抜里駅で週末だけ開かれる「サヨばあちゃんの休憩所」では、諸田さよさんが畑で採れた新鮮な野菜で美味しい手料理をふるまってくれます。明るいさよさんの周りにはいつもたくさんの応援団が。電車が通るときには皆で手をふったり、黄色いハンカチを掲げたりと、おもてなしの心にあふれています。出会いの大切さ、人の温かさに触れる場所。さよさんに会いに足を運んでみて。

大井川鐵道抜里駅(島田市川根町抜里1130) 営/毎週土曜日12:00~15:30 駐/7台  
※予約が確実。Facebookページのメッセージから事前にご予約ください。

サヨばあちゃんの休憩所 <https://www.facebook.com/nukuriekki>



## 37 KADODE OOIGAWA

かどでおおいがわ



「飲む・食べる・買う・体験する」

大井川流域の魅力が詰まった体験型フードパーク。

2020年11月にオープンした大井川流域の緑茶・農業・観光の魅力を丸ごと体験できる複合型施設。県下最大級のマルシェでは、大井川流域産の旬の野菜や果物がズラリ。珍しい品種の野菜もお手頃価格で販売しています。大井川鐵道35年ぶりの新駅「門出駅」に隣接する「TOURIST INFORMATION おおいなび」は、大井川流域の観光コンテンツを楽しんでもらうための観光案内所。島田の逸品を販売し、緑茶水道や緑茶色の郵便ボックスも見どころです。カード型パンフレットが並んだ「大井川でやるべき100のこと」では、自分だけの観光パンフレットを作ってみて!

島田市竹下62 Tel./0547-39-4073 営/9:00~18:00 ※変更となる場合がございます。

休/第2火曜日、その他臨時休館有 駐/550台 <https://kadode-ooigawa.jp>



# アートプラット／大井川 & 公式イベント プログラム一覧

芸術祭会期中には様々な公式イベントと、「ぼくらのまちじゅう文化祭」として市民が企画するさまざまなアートイベントが開催されます。作品鑑賞と合わせてより深く地域とアートを楽しみ尽くしましょう!

## 必見! 抜里全体が舞台、抜里で生まれたあたたかな関係性を舞踏で表現。

森繁哉による  
「一ヵ所の芸術 ひとりひとりの芸術」  
春彼岸の里遊び(遊行の地図を片手に、)

3/11、3/12 抜里エリア

【開催場所】島田市抜里集落のさまざまな場所  
(歩いてみれば出合える祝祭の地にて)



【開催プラン】3/11(土) 13:30～@抜里八幡神社出発

・彼岸供養 門付け興行

抜里集落の春彼岸を祝う口開けの行事として、遊行集団「草木座」が数軒の家々を巡り、先祖供養と大地豊穣を祈願する邦楽と舞踏の道行。(観劇、参加は自由です。雨天時は抜里地域交流センターにて)

3/11(土) 16:00～17:00

@抜里地域交流センター(島田市川根町抜里546)

・講座 直会の言葉宴(学ぼう、体験しよう さまざまな彼岸のことを)

巡礼のスペシャリストと托鉢行尺八奏者によるお話と実技体験によって、さまざまな祈りの形を学んでいきます。尺八の音色を聞きながら、日本各地の巡礼地のことを知って下さい。(参加は自由)

3/12(日) 13:00～15:30 @抜里集落各所

・里巡り「大地懺悔」遊行図絵

お話(解説)と演芸(道路舞踊)、邦楽(尺八、三味線演奏)に拠って抜里集落の被膜を手探るようにして散策してみます。集落の味わい深く独特な、美しさに触れるかもしれません。(どの場面からも参加、観劇できます。雨天時は抜里地域交流センターにて)

[3/12集落内公演スケジュール]

13:00 抜里八幡神社／13:45 アーム理容の前

14:30 大井川河川敷／15:20 抜里地域交流センター

※「大地懺悔」遊行図絵の進行状況によって公演時間は前後する場合があります。

3/12(日) 16:00～@抜里地域交流センター(島田市川根町抜里546)

・裏山の宴「松村知紗ソロダンス公演 私のお母さん」

抜里集落内の地域交流センターで女性ソロダンサーの公演が開演されます。併せて、松村氏の絵画展も会場内で開催されます。抜里の里の一夜の現代舞踊の宴をお楽しみいただけます。

【出演・演者】

武田白龍(善化宗尺八師範)／澤田邦弦(津軽三味線名取)

松村倭男(読経、巡礼導師)／森繁哉(田楽舞踏家、民俗学研究者)

松村知紗(画家、歌手、舞踏家)／早川知子(地域文化史研究)／西脇清美(進行)

※本公演は鑑賞料を設定していません。舞台は自由にご覧ください。

お花代をご支援いただける方は、受付スタッフにお渡しください。

アートプラット  
大井川

手紙やはがき、郵便を活用したアートプロジェクト  
メールアートあなたを表現してみよう!  
2/24(金)、2/26(日)、3/1(水)、3/2(木)、3/3(金)

「メールアート」とは、郵便を使って何かを表現、伝達する活動で、1962年にNYで生まれた芸術活動。内容は簡単、手作りアート作品を郵便物として送るというもの。待つ時間を楽しみ、離れている人の交流を楽しみ、想像する。あなたも、誰でもがアーティストです。ぜひご参加ください。

【場所】ゲストハウス・ヌクリハウス  
(島田市川根町抜里930)

【参加費】500円(切手代、材料費含む)

【定員】各20名(先着順) 【予約】なし

【企画者】あおべのさとのくらし 風兎 佐藤美和

川根本町へ移住して、ゆったりと豊かな時間と共に自然の移り変わりを感じる里山暮らしを楽しんでいます。



プログラム

ライブで描かれていく物語の完成を目指しよう!  
内田慎之介×マンガライブペイント  
3/3(金)～3/5(日) 10:00～16:00

世界唯一「マンガライブペイント」として世界各国で活躍する島田市出身のアーティスト、内田慎之介によるライブ制作。ゲストハウス・ヌクリハウスの裸に、集落の人たちが主人公となる新たな物語が展開されていきます。

【場所】ゲストハウス・ヌクリハウス  
(島田市川根町抜里930)

【予約】なし

【企画者】内田慎之介

漫画家志望の限界を感じ、2015年から壁に巨大な漫画を描く独自のパフォーマンス「マンガライブペイント」を始める。その珍しさから海外からイベントのオファーが来るようになり現在は国内外で活動。漫画のオチをその場の投票で決めるなど、ライブペイントならではの新しい漫画の表現を目指す。名前はベンネーム。



プログラム

スクリ・アートスクール② アート×食×∞!ツアーやアートを学び作ろう  
大地の芸術祭に学ぼう・  
地域の魅力を引き出すツアーやアートの作り方  
3/5(日) 13:00～14:30

アート鑑賞だけでなく地域を深く知るために必要なアート。食や風土、歴史を交えて魅力的なアートを作るコツを学んだら、無人駅の芸術祭でのツアーや企画と一緒に考えませんか?芸術祭と一緒に盛り上げてくれる方大歓迎です!

【場所】ゲストハウス・ヌクリハウス  
(島田市川根町抜里930)

【参加費】1,000円 【定員】10名

【予約】事務局へ予約

【講師】羽鳥めぐみ

越後妻有里山協働機構 ツアーアシスタント。



プログラム

ふじのくに旬を食べ尽くす会×芸術祭  
アート×ガストロノミーツーリズム!  
大井川流域のアートと食をめぐろう  
3/18(土)、3/19(日) 11:00～、18:00～

〈昼の部〉アートと楽しむ大井川流域ツアーやガイドと大井川流域食材のお弁当付き  
〈夜の部〉島田市の人気店「磯藤」にて大井川流域の食を堪能する旬の会を開催!  
昼の部・夜の部の両方参加、大歓迎。

【場所】集合場所(昼の部)JR島田駅北口(夜の部)磯藤(島田市大井町2-4)

【参加費】(フルコース参加)14,000円(税込) (昼の部のみ参加)6,000円(税込)

〈夜の部のみ参加〉8,800円(ワンドリンク付き/税込)

※会費の内訳(交通費・昼食代・交流会費他)

【定員】各回20名 【予約】事務局へ予約

【企画者】無人駅の芸術祭×ふじのくに旬を食べ尽くす会  
生産者と料理人と消費者が連携した「食の会」を開催し、生産者や料理人からの話を聞きながら、その日にしか出ない特別なメニューを楽しむ会。



プログラム

プログラム

スクリ・アートスクール① 芸術祭サポーターを学び共に活動しよう  
大地の芸術祭に学ぼう・  
芸術祭を支えるサポーターの魅力  
2/26(日) 10:30～12:00

大地の芸術祭の「こへび隊」、瀬戸内国際芸術祭の「こえび隊」をはじめ、芸術祭を支えるサポーターは今や地域になくてはならない存在。サポーター活動の魅力やその内容についての先進事例を学び、一緒に何ができるか考えましょう。



【場所】ゲストハウス・ヌクリハウス  
(島田市川根町抜里930)

【参加費】1,000円 【定員】10名

【予約】事務局へ予約

【講師】佐藤あゆ

越後妻有里山協働機構 サポーター事務局担当。



【企画者】静岡県立川根高等学校 地生物学  
(伝統芸能・文化分野)



南アルプスユネスコエコパークの町、静岡県川根町にある川根高校。「鹿ん舞」PRプロジェクトの立ち上げメンバーで作りました。「鹿ん舞」を盛り上げろ!

プログラム

大好評につき再登場!誰でも参加可能!&見学大歓迎!  
花いけ合戦島田大会  
2/25(土)、2/26(日) 13:30～15:00頃

制限時間内に、花器と花を選び活ける白熱の戦いがはじまります。飛び入り参加大歓迎!どちらでも参加OKの美しい戦いの火ぶたが切られます。あなたの参加待っています!

【場所】抜里地域交流センター  
(島田市川根町抜里546)

【予約】なし(参加・イベント鑑賞は無料)



【企画者】上野雄次

1988年偶然出会った勅使河原宏氏の展覧会と「創造行為」というのは破壊がなければ生まれない」という言葉に衝撃を受け、華道を学び始める。国内のほか、インドネシアやタイなどでも創作活動を展開。2005年より「はないけ」のライブパフォーマンスを開始。詩人、写真家、ミュージシャン、工芸家等とのコラボレーションも多数行う。創造と破壊を繰り返す予測不可能な展開は、各分野から熱烈な支持を得ている。



プログラム

ふじのくに旬を食べ尽くす会×芸術祭  
アート×ガストロノミーツーリズム!  
大井川流域のアートと食をめぐろう  
3/18(土)、3/19(日) 11:00～、18:00～

〈昼の部〉アートと楽しむ大井川流域ツアーやガイドと大井川流域食材のお弁当付き  
〈夜の部〉島田市の人気店「磯藤」にて大井川流域の食を堪能する旬の会を開催!  
昼の部・夜の部の両方参加、大歓迎。

【場所】集合場所(昼の部)JR島田駅北口(夜の部)磯藤(島田市大井町2-4)

【参加費】(フルコース参加)14,000円(税込) (昼の部のみ参加)6,000円(税込)

〈夜の部のみ参加〉8,800円(ワンドリンク付き/税込)

※会費の内訳(交通費・昼食代・交流会費他)

【定員】各回20名 【予約】事務局へ予約

【企画者】無人駅の芸術祭×ふじのくに旬を食べ尽くす会  
生産者と料理人と消費者が連携した「食の会」を開催し、生産者や料理人からの話を聞きながら、その日にしか出ない特別なメニューを楽しむ会。



プログラム

アート鑑賞しながらハイキング!山頂でお弁当も。  
“ぽいんぽいん山”アートハイキング  
3/4(土) 12:00～14:00頃 ※雨天中止

抜里集落の通称「ぽいんぽいん山」は集落の人しか知らない絶景があるのどかな山。ヒデミニシダ、女子美術大学生によりアート作品が設置されています。ガイドとお弁当付きハイキングを楽しみましょう。



【場所】集合場所 川根茶ぬぐり園  
(島田市川根町抜里440)

【参加費】2,000円(お弁当代込み) 【定員】20名

【持ち物】飲み物、歩きやすい靴、帽子

【予約】事務局へ予約

【企画者】ぬくりアート回廊プロジェクト  
抜里エコポリスとクロスマディアしまで始動したプロジェクト。アート×農村再生を知恵出し合いながら楽しく行っています。

